

# きれいな水と青い空の町に

## 自然をだいじにし、美しい郷土をつくれます。

人間は、この世に生を受けて以来、たえず自然とのかかわりによって毎日の生活を営み、はかり知れない恩恵を受けながらはぐくまれてきました。

恵まれた自然は豊かな市民生活の要件であります。人間が求める生活の豊かさは、一面において自然の犠牲をとらざるものであり、人間の生活と自然の調和には最大の努力をあらわなければなりません。

自然をだいじにするということは、自然の保護につとめるとともに、自然を心から愛し、美しいまちをつくり出す心を育てるということでもあります。

土に親しみ、一輪の花を愛するやさしい思いやりこそが、美しい郷土を保ち、つくることになるのです。

わたしたちの碧南市は、温暖な気候と地理的に恵まれた平野に位置する豊かな風土を持っていますが、加えて、自然愛護、環境美化をすすめることによって、豊かな自然環境をはぐくみ、誇りをもって紹介できる美しいふるさとをつくることにつとめる必要があります。

市民みんなで力を合わせ、碧南市を水のきれいな、緑あふれる美しいまちにしましょう。

### 実践上の具体例

- こんぺきの空、きれいな空気を保ちましょう。
- まちの緑を大切にし、みんなでかわいい花を育てましょう。
- 清らかな水の流れを大切にしましょう。
- 道路や公園をみんなできれいにしましょう。
- 地域ぐるみの清掃につとめ、清潔なまちにしましょう。

